

がん検診について

健康日本 21 清須計画(第 2 次)に基づき、健康診査の受診を推進している。

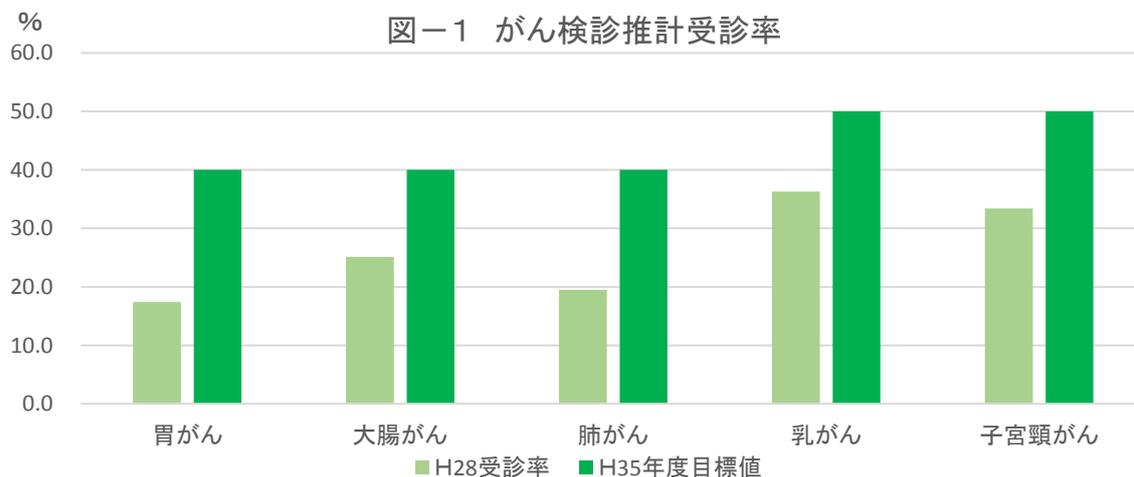
最終目標は、平成 35 年度のがん検診受診率を胃・肺・大腸がんは、40%以上、子宮・乳がん検診 50%以上として、受診者の増加、がんの早期発見・早期治療につなげる。

1. がん検診推計受診率(40～69 歳) (単位：%)

年度	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
26	18.9	29.9	21.5	40.2	39.5
27	18.7	30.0	21.0	34.5	32.8
28	17.4	25.1	19.5	36.3	33.4
目標 35 年度	40%以上	40%以上	40%以上	50%以上	50%以上

※子宮頸がん検診は 20～69 歳

国勢調査から推計対象者を算出(H26・27 年度は H22 年度調査、H28 年度は H27 年度調査)



2. がん検診推計受診率 (単位：%)

年度	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
26	14.7	21.7	17.5	25.3	27.9
27	14.4	22.3	17.0	22.4	23.6
28	12.7	18.7	15.0	22.2	22.9
27(県)	18.1	32.7	35.3	13.7	15.1

※推計対象者は 40 歳以上、子宮頸がん検診は 20 歳以上

3. 精密検査受診率 (単位：%)

年度	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	前立腺がん	がん発見者
26	71.8	66.7	82.8	80.6	70.5	60.3	24 人
27	83.0	75.7	88.3	88.6	86.1	68.8	27 人
28	82.2	71.8	88.0	88.7	84.2	69.7	27 人
27(県)	79.9	70.3	83.2	86.5	71.6	—	—